

「えるぼし」と「くるみん」に認定された  
3事業所の関係者ら＝長崎市、長崎労働局



## 女性活躍「えるぼし」リンクス

### 子育て「くるみん」

## 西海建設、池田病院

長崎労働局は、女性が活躍しやすい「えるぼし」認定企業に保険業のリンクス（長崎市）を、子育てサポートに積極的な「くるみん」認定企業に総合建設業の西海建設（長崎市）と医療法人社団東洋会池田病院（島原市）をそれぞれ選んだ。

「えるぼし」は女性活躍推進法に基づく制度。リンクスは労働者数21人（男4、女17）。採用倍率と平均勤続年数の男女比

### 長崎労働局 3事業所を認定

がほぼ同じで、管理職に占める女性の割合が約67%と保険業の平均約7%を上回る。えるぼし認定は県内4事業所目。くるみんは次世代育成支援対策推進法に基づき、今回で県内の認定企業数は30事業所となった。

西海建設は同171人（男149、女22）。年次有給休暇の取得を社内ネットワークシステムや朝礼などで全従業員に促し、2018年度の取

得率は約16%と13年度比で約3割向上した。3連休のリフレッシュ休暇も18年度は39人が取得した。

池田病院は同214人（男52、女162）。事業所内保育施設の設置について職員アンケートを実施し検討。育児休業など制度の周知や情報共有を行った。

29日、同局で認定通知書交付式があった。西海建設の寺澤孝憲社長は「働きやすく、働きがいのある職場づくりを目指した。社員の相互理解が進み、うしろめたさを感じず有休を取れるようになってきた」と述べた。（後藤敦）